

しあわせ

vol.524

2019年1月

H a p p i n e s s



謹んで新春の
ご挨拶を申し上げます



久留里城 (君津市)

法律相談

労働相談

くらし相談

多重債務

●ひとりで悩んでいませんか?

くらし何でも無料相談

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141

2019年 年頭挨拶

「連帯・協同でつくる

安心・共生の福祉社会」の実現を！

(一社)千葉県労働者福祉協議会 会長 鈴木 光



新年 明けましておめでとう
ございます。

昨年は、千葉県労協の諸活
動にご協力をいただき、ありが
とございました。

本年は、ILOが結成100
周年、中央労協結成70周年、連
合結成30周年という節目の年を
迎えました。

さて、現在も私たちの生活す
る社会は、貧困と格差の拡大が
深刻化し、社会の分断と孤立が
進む状況が続いており、少子高
齢化の現代は階層を問わず将来

の不安に直面しています。とり

わけ、医療・介護、教育、労働、
環境問題など、どれ一つも共生
社会というには程遠く、社会の
持続可能性の危機は強まってい
ます。

一方で、「誰一人として取り残
さない」という国連SDGsの
取り組みや、協同組合への期待
の高まりなど、新しい価値観へ
の模索も始まり、地域における
共生社会の地道な活動もネット
ワークを活かしながら地道な広
がりが生まれています。そして、

これまでの奨学金制度改善など

の社会運動やライフサポート事
業、生活困窮者自立支援事業な
どは、様々なネットワークを駆
使し、地域性はありつつも確か
な歩みを見ることが出来ます。

千葉県労働者福祉協議会は、
引き続き「連帯・協同でつくる
安心・共生の福祉社会」の実現
をめざし、①「労働者福祉向上
の運動」、②「労働者自主福祉運
動と協同組合運動の推進」、③
「震災復興・再生支援」、④「ちば
ライフサポートセンター事業」、

⑤「野田市生活困窮者自立支援

事業」等に役職員一同全力で活
動を進めて参ります。

私たち、労働者福祉協議会に
求められている使命・役割を自
覚し、当面する様々な諸課題に
ついて、会員・福祉事業団体・N
POの皆さんと力を合わせ、全
力を挙げて頑張っていくことと
します。

皆様方のこの一年のご活躍と
希望に満ちた年でありますよう
心より祈念申し上げ年頭のご挨拶
とします。



自らの役割と 機能発揮を誓って

中央労働金庫千葉県本部
常務理事 日高英彦

新年明けましておめでとござい

ます。本年が皆様にとつて幸多い年であることを衷心より祈念いたします。昨年は集中豪雨や地震、度重なる大型台風など自然災害が多発して、つづがなく生活することが当たり前でないことが浮き彫りになった年で

した。

そつした中で私たち労働者福祉事業の役割発揮が極めて重要であるとの認識に立ち、様々な取組を進めていくことを心に誓うところです。

日本人は金融の知識が乏しいといわれます。幼い頃からの教育体系に

組み込まれていない事もあり、そつ

いう状況が形成されてきたのだと思われませんが、社会に出れば働いて収入を得てそれにより生活をし、人生を歩んで行く事を考えるとお金との付き合い方の大切さは今も昔も代わらないと考えます。額に汗して誠実に働く事と同じくらいリスクを認識しながら慎重にお金と向き合う事は極めて重要です。

無理のない蓄財と資産形成のためにどつすべきか、そして銀行カード

ローン問題や特殊詐欺被害への対応

のために何をなすべきか、様々なテーマに沿って金融セミナーや学習会を丁寧に進めながら勤労者、生活者に寄り添った金融機関としての機能強化に務めていく所存です。

これまで以上の特段のご指導とご鞭撻を頂戴いただければ幸いです。今年も何卒宜しくお願い申し上げます。



新しい愛称『こくみん共済COOP』 として、新たな一歩を踏み出します

全労済千葉推進本部
本部長 細根洋

新年明けましておめでとござい
ます。旧年中は全労済の運動と事業の発展にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は9月に発生した「台風21号」「台風24号」により、千葉県域において大きな被害がもたらされました。謹んでお見舞い申し上げます。県内

では、この台風で2,400件を超

える被災受付がありました。被災受付後は速やかに現場調査等を行い、共済金・お見舞金をお支払しております。生活再建のために迅速に共済金をお支払いしていくこととあわせ、全国各地で続発している自然災害に対する備えの必要性についても、共

済事業を通じて全労済としての社会的使命を果たしてまいります。

さて、全労済では、新たに愛称を「こくみん共済COOP」と定め、2019年6月より活用を開始します。「こくみんみんな」のために、「共済IIたすけあいのしくみ」を通じて安心を提供する、「COOPII協同組合」であることを指しています。

この愛称のもと、私たちのめざす姿を多くの人々によりわかりやすくお伝えし、そして、これからまたす

けあいの輪を広げ、理念を実現するという社会的使命を果たすため、あらためて共済という「たすけあいの仕組み」の普及・拡大という原点に立ち返るとともに、時代の変化に対応した新しい全労済を創りあげてまいります。

結びに皆様方ますますのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



一人一人の組合員の 願いに寄り添う生協めざして

千葉県生活協同組合連合会
会長理事 鳥羽 治明

謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、旧年中に千葉県の生協に寄せられましたご支援とご協力に対し厚くお礼申し上げます。

千葉県生協連には、準会員を含めて14の生協が加入しておりますが、昨年はおかげさまで、事業・組織の両面で全体として着実に前進することができました。特に、地域の女性が組合員になっている地域購買生協

(いわゆる「コープ」)の組合員は約114万となり、県内世帯の4割を超える方にコープをご利用いただいていることとなります。

生協の基本は、商品やサービスの供給・共済・福祉などの事業活動ですが、こうした事業と合わせて、子育て支援・食の安全・消費者問題・環境を守る取り組み・平和の取り組みなど多彩な活動がおこなわれてお

り、こうした活動に多くの組合員が参加しています。

昨年は自然災害が多発した年でした。自然災害への支援、防災の取り組みと合わせて、東日本大震災の被災地、被災者に対する支援も息長く続けて参ります。

少子高齢化社会の中、住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らせるための取り組みをはじめ、子どもをめぐる課題にも目を向けた取り組みをすすめてきました。子ども・若者・子育て世代・高齢者など、世代や立場を超えた様々な課題に共通しているキーワードが、「お互いに支え合う地域づくり」「安心して暮らせる

地域社会」ではないか、ということを感じております。

本年4月に千葉県生協連は創立70周年を迎えます。これからも、生協の基本である日常的な事業活動を更に発展させることと合わせて、様々な課題についても生協らしい取り組みをすすめて、世代や立場を超えた組合員の願いに寄り添う生協をめざして一層の努力を重ねていく所存です。

関係各位の引き続きのご支援ご協力を心からお願いして新年の挨拶とさせていただきます。 だきます。



「働くことを軸とする安心社会」 の実現をめざす

連合千葉
会長 小谷 裕

新年明けましておめでとござい
ます。

昨年は政治・経済・社会と様々な出来事がありました。とりわけ地震、台風、豪雨といった全国各地で自然災害が多発した年でもありません。全国どこでも災害が発生しうる

今日の状況からは、県内の災害発生を想定し、労働組合として、各自治体を中心に関係組織と連携し、助け合いのあり方をはじめとした対応を検討しておかなければならないと考えます。

一方、労働組合の本業たる労働

条件改善の取り組みについては、2019春季生活闘争では、賃上げを起点とした「経済の自立的な成長」を展望するために、働き方の価値に見合った水準を追及すること、同時に長時間労働の是正など働き方の見直しに取り組みこととなっています。そのことで社会全体の生産性向上につなげていくというものであり、連合がけん引役を果たすことが重要と強く認識します。

さて、連合千葉は本年11月に結成30年を迎えます。現在これまでの連

動を振り返り、次代に繋げていくために様々な観点から内部での議論を行っています。労働者福祉も活動の柱の一つとして、今の時代に相応しい姿を検討しながら、しっかりと継承していかなければなりません。そして労働者福祉協議会をはじめとする福祉団体と連携しながら、「働くことを軸とした安心社会」の実現に向け取り組み所存です。

本年が皆様方にとりまして、幸多き年となりますようご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



2019年頭挨拶

労働者福祉中央協議会 会長 神津 里季生

新年明けましておめでとうございます。
 昨年は、中央労福協の諸活動にご協力をいただき、ありがとうございました。お陰様で、給付型奨学金制度の本格実施や生活困窮者自立支援法の改正などで前進があらわれました。今年度も引き続き残された課題の達成に向けて、教育費負担の軽減、貧困・格差の解消やセーフティネットの拡充などをめざして取り組んでまいります。引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、中央労福協は本年、結成70周年という節目の年を迎えます。これを機に、組織の枠を超えて「福祉はひとつ」で結集した創生期の初心を思いおこすとともに、労働

者福祉運動の今日的な意義を明確にし、次の世代へと運動を継承していかなくはなりません。このため、10年前に策定した「2020年ビジョン」の検証、見直しの組織討議を行い、次の10年を見据えたビジョンづくりに取り組みます。私たちは今、混沌とした時代や

社会を生きています。貧困や格差はより深刻化し、社会の至るところで分断が生じ、多様性を否定するような動きも強まっています。少子化、貧困の連鎖、環境問題など、社会の持続可能性の危機はさらに高まっています。

一方で、「誰ひとり取り残さない」という国連SDGsの取り組みや、協同組合への期待の高まりなど、新しい価値観への模索も始

まり、地域共生社会に向けた地道な実践も広がりつつあります。そして、この間の奨学金制度改善などの社会的運動、ライフサポート事業、生活困窮者自立支援など広げてきた様々なネットワークは、私たちの大きな財産となつていきます。

これらを次の運動にどうつなげ、超少子・高齢・人口減少や技術革新など社会の変化も見据えつつ、連帯・協同を軸に据えた社会への展望をどう切り拓いていくのか。せひとも、様々な場でご議論いただき、それらを集約しながら、確信をもってこれからの運動を進めていけるようなビジョンを、みんなでつくり上げていきましょう！

な

本年もよろしく

お願いいたします

(一社)千葉県労協役員

会長 鈴木 光 連合千葉

副会長 日高 英彦 中央労金 千葉県本部

副会長 細根 洋 全労済千葉 推進本部

常務理事 小柳 光廣 千葉県労協

理事 事 牧野 昌子 NPO法人 地域創造 ネットワークは

理事 事 津崎 暁洋 野田地区労協

理事 事 永富 博之 連合千葉

理事 事 椎名 衛 連合千葉・自治労 千葉県本部

理事 事 千頭 洋一 連合千葉・UAセ ンセン千葉支部

理事 事 水野 準一 連合千葉・ 基幹労連

理事 事 小川 悟 連合千葉・ 県私鉄

理事 事 寺田 昌明 中央労金 千葉県本部

理事 事 出島 隆史 全労済千葉 推進本部

理事 事 首藤英里子 千葉県生協連

監事 事 福島慎太郎 連合千葉・ 電機連合

監事 事 菅生 利治 中央労金 千葉県本部

監事 事 布能 真一 全労済千葉 推進本部

顧問 岡田 勝 2代目会長

顧問 小泉津都武 3代目会長

顧問 黒河 悟 4代目会長



市川・浦安地区



会長 植木 誠

あけましておめでとございます。本年も相変わらず、よろしく願っています。今年も中央労福協が目指す「連帯・協働でつくる安心・共生の福祉社会」の達成には、会員・労働団体・労働福祉事業団体・地域市民等が連帯していくことが重要です。

日頃の暮らしが良くなる展開をしていくために、連合が推薦した市長が誕生しました。この間、当地区労福協として政策制度等の要求を行い、その実現が図られる方向です。勤労市民の文化向上に向け、講演会・セミナー・チャリティーバスツアー等を行っていききたいと考えています。会員相互の融和を図るための交流を促進し、協力団体・市民との協働ができるようにします。

県労福協と連携を図り、会員のしあわせに繋がるために、安心した社会の実現に取り組みます。共に頑張りましょう。

安房地区



会長 高橋 里奈

新年あけましておめでとうございます。旧年中は安房地区労福協に対しまして、大変お世話になり、心より感謝申し上げます。安房地区では、会員相互の親睦を図るとともに、労働者自主福祉運動につなげられるよう、一歩ずつ進んでいるところ。昨年は、東京方面へのバスツアーを行いました。上野動物園やアクアパーク品川で可愛い生き物たちに癒され、プリンスホテル品川のランチビュッフェに舌鼓を打ちました。会員だけでなく、その家族も含めて和やかな楽しいひとときを過ごすことができ、良いリフレッシュの機会となりました。

長時間労働・格差や貧困の拡大・災害からの復興など、誰もが豊かに暮らしていくための課題はたくさんあります。今年も千葉県労福協の事業と地区行事をリンクさせながら、安房地区の福利厚生事業の推進をめざし、一歩ずつ歩を進めてまいります。皆様にとって本年が素晴らしい年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく願っています。

銚子地区



会長 鎌倉 金

今年度から銚子地区労福協の会長を仰せつかりました鎌倉金です。「蜘蛛の糸」という芥川龍之介の作品に、私は多くを学びました。要約すると「富」を独り占めしようとするのと罰がくだる。つまり、富は皆で分かち合うことによつて、はじめて価値を發揮するということお話しです。労働運動の本質は「分かち合い」だと考えます。会社が経営者と社員の努力によつて獲得した「利益」は、公正に分配されるべきです。その為にも、労福協の活動によつて意識を高め、時にはレクリエーションもして連帯を深めることが大切だと思います。

しかしながら、まだまだ未熟な点も多々あります。どうぞ、これから皆様のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

匝瑳地区



会長 山崎 良夫

わが労福協は小さな協議会ですが、総会や役員会で決めたことを多少の困難はありますが、福利厚生生活など自力で進めています。私も小さな地方の協議会から見ても、昨今の森友・加計学園の公文書書き換え、変形労働制をめぐる調査テーターのねつ造、外国人労働者の入国拡大をめぐる法案に失踪理由の調査資料改ざん、沖縄の辺野古埋め立て承認撤回の停止を、個人の権利侵害を救済する行政不服審査法を悪用して停止決定など、民主主義と相いれない目に余るものです。国のあり方を決める事柄をウソやごまかし、ねつ造、法律の乱用など根深い安倍政権の反国民的体質が勤労者の前に明らかにされ、それに対する国民の運動が粘り強く広がっています。今年10月からの消費税増税は、低賃金の労働者や高齢者・障害を抱える方々に厳しい生活を強いるものになります。消費税は、当初福祉のため・高齢者のため・社会保障のため・教育の無償化のためと、コロナ国民をごまかし、導入から30年。消費税の収入額は、この間の法人税(国税・地方税含む)、減税の穴埋めになっています。今年も、春に統一地方選挙、7月に参議院選挙があります。勤労者や高齢者・子どもが生活に困らないで希望を持って暮らせるウソのない世の中をつくるため頑張りましょう。

地区労福協 年頭のご挨拶

千葉市地区



会長 水野 準一

新年あけましておめでとうございます。
千葉市地区労福協は、県労福協や各地区労福協と連携し、地域福祉の向上を目指して諸活動に取り組んでいます。今期も定期総会で確認された活動方針に基づいた活動をすすめており、具体的には、連合千葉地域協議会との共催事業である「自然を守ろう！自然と親しむ会」、地区独自活動として「ボウリング大会」を開催してきました。今後は、例年の取り組みである「講演会」と家族連れ行事である「チャリティいちご狩り大会」を予定するなど、活動の充実を図りながら労働者福祉の一助となるよう努めていきます。本年が組合員とご家族の皆様にとって幸多き一年になりますようにご祈念申し上げるとともに、労福協運動に対する引き続きのご協力をお願いし、新年のご挨拶いたします。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

長生・茂原地区



会長 林田 雅樹

新年あけましておめでとうございます。
長生茂原地区労福協では、長生茂原地区に勤務または居住するすべての勤労市民とその家族のニーズのうちからとりわけ、社会的・組織的に応えていくべき諸問題に力点を置き、地域福祉の向上をめざし活動を展開しています。これまで実施してきましたチャリティゴルフ大会に替え、チャリティバスツアーに変更し2年を迎えました。昨年、浅草自由散策と三鷹の森ジブリ美術館に行きました。浅草の町並みを感じながら、食べ歩いたり買い物をしたりして楽しむことができました。三鷹の森ジブリ美術館では、人気アニメーションの世界観を体感でき、大人も子どもも楽しいひとときを過ごしました。今年も多くの方に喜んでいただけるようなバスツアーを計画していますので楽しみにしていただければと思います。
最後になりますが、本年がみなさまにとって幸多き一年になりますようにご祈念するとともに、長生茂原地区労福協への変わらぬご支援をお願いし、新年の挨拶いたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

八千代地区



会長 後藤 道宣

新年明けましておめでとうございます。
八千代地区労福協は昨年10月に数年ぶりに総会を開催いたしました。準備する時間が短く、全員集まることはできませんでしたが開催できたことに感謝申し上げます。八千代地区労福協の活動をこれからも継続して行くことを決定しました。
今年度は体制も新たに、会長後藤、事務局相談役小林、会計労金平野で一年よろしく申し上げます。
今回の総会で継続の大切さを痛感しました。無理な計画ではなく余裕を持った計画で行きます。時期は未定ですが、まずボウリング大会を考えています。
労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。労福協運動に対する引き続きのご協力をお願いし、今年もよろしく申し上げます。

野田地区



会長 津崎 暁洋

明けましておめでとうございます。新年のごあいさつを申し上げます。
昨年の野田地区労働者福祉協議会は「勤労者バスハイク」「勤労者福祉チャリティ交流会（ボウリング）」「ライフプランニングセミナー」を会員（一部野田市民）参加型イベントとして開催しました。併せて、定期活動として「フードドライブ」の活動にも注力してきました。結果、多くの勤労者やその家族の皆様に参加いただくとともに、並行実施しているカンパ活動においても多大な協力が集まりました。フードドライブを含め、会員達からの沢山の志を被災者や生活困窮者に届ける一連の取り組みは、困っている人を直接的に支援できること（お世話）の「助け合い」や「団結」といった労働組合の基本精神の重要性を、改めて会員一人ひとりに教えてくれる活動でもあったと考えています。
労働者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いていますが、そのような時こそ私たちの連帯や連携が必要不可欠です。2019年も、多様な価値観や日々変化するライフスタイルも踏まえ、昨年以上に充実した活動を行ってまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



開催される!!

第35回 チャリティゴルフ大会

2018年10月29日(月)、真名カントリークラブで第35回千葉県勤労者チャリティゴルフ大会を24組92名の働く仲間が集い開催しました。

秋晴れのもとなごやかに大会が進み、「ホールインワン」が出たとの情報が入り大変な盛り上がりとなりました。プレー終了後の待ち時間を活用しての「バターゲーム」では、村石清(自治労)さん、野瀬泰男(小川チーム)さんが見事カップインを果たしました。表彰式も多くの皆さんに参加頂き、成績発表が行われました。個人の部は亀谷克典さんが初優勝され、団体の部は小川チームが優勝に輝きました。そしてホールインワンを達成した岡田麻美(JAM東京千葉)さんの表彰では盛り上がり最高潮に達しました。



鈴木会長あいさつ

また、参加者全員と入賞者の皆さんからのチャリティ募金は、15万5千円となりました。西日本豪雨災害の義援金に寄付いたします。紙面を借りご協力を頂きました皆さまに感謝申し上げます。

今回も多くの賞品を提供頂きました労働団体、福祉団体、関係企業等に厚く御礼申し上げます。



和やかに談笑

政策・制度を千葉県に要請する!!

千葉県労協は、政策活動として「千葉県予算に対する政策・制度の要請」を行ってまいります。8月理事会で方針決定して以降、中央労協の政策、構成組織や連携団体からの政策要望等を受け止め議論を重ね10月の第37回理事で取りまとめを行いました。千葉県に対しては、11月8日(木)千葉県庁において会長、副会長、常務理事の5名で商工労働部雇用労働課へ要請書の提出と要請内容の説明を行いました。あわせて、「2018年全国福祉強化キャンペーン」の一環として「生活困窮者自立支援制度の拡充・強化等に関する要請書」を提出し要請しました。



雇用労働課長に要請書を手渡しする鈴木会長



個人の部 優勝 亀谷克典さん



団体の部 優勝 小川チームの皆さん

個人賞

優勝	亀谷克典 (新京成労組A)	グロス 94、HC 22.8、NET 71.2
準優勝	中村 巖 (小川チーム)	グロス 104、HC 31.2、NET 72.8
3位	宇野澤 勤 (基幹労連)	グロス 86、HC 13.2、NET 72.8
BB賞	永富博之 (連合千葉)	グロス 159、HC 36.0、NET 91
BM賞	大堂貴之 (新日鐵住金労組)	グロス 168、HC 36.0、NET 132.0
バスコ	山崎 光 (小川チーム)	スコア 83

団体賞

優勝	小川チーム	NET 223.6
準優勝	市原市役所 B	NET 224.0
3位	JAM東京千葉	NET 224.2



ホールインワンの
岡田麻美さん

ニアピン

こぶし	3番	井出靖幸 (基幹労連)	8番	今井 寛 (新東日本製糖労組A)
くすのき	4番	佐々木 賢司 (新京成労組B)	7番	佐々木 賢司 (新京成労組B)
つつじ	4番	野瀬 泰男 (小川チーム)	6番	小川 澄雄 (小川チーム)

ドラゴン

こぶし	4番	井出靖幸 (基幹労連)
つつじ	8番	丸山 芳昌 (京成バス労組)
くすのき	8番	須藤 和人 (市原市役所A)



要請内容の説明

【H31年度千葉県予算に対する要請内容】

- ① 千葉県労働者福祉協議会についての要望
 - ② 持続可能な社会づくりに向けての協同組合・協同組織の育成支援
 - ③ 大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化
 - ④ 労働者の生活安定に関する要請
 - ⑤ ぐらしの安全・安心について
 - ⑥ 格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化
 - ⑦ 消費者行政の充実強化
 - ⑧ 多重債務対策
 - ⑨ フードバンク・子ども食堂等の活動の促進
- 【生活困窮者自立支援制度の拡充・強化等に関する要請書】
- ① 生活保護基準の見直しに伴う住民生活への影響への対応
 - ② 生活困窮者自立支援事業の拡充・強化と体制整備

2018年度

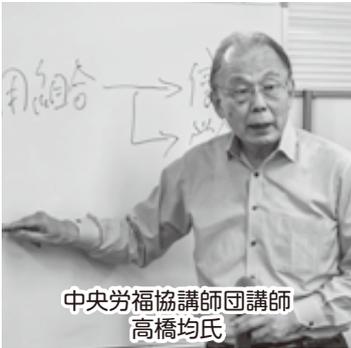
労働者自主福祉運動 シンポジウム 開催する!!

2018年11月10日(土)、柏市内の貸会議室において千葉県労協主催の「2018年度労働者自主福祉運動シンポジウム」を中央労金千葉県本部、全労済千葉推進本部、連合千葉、中央労金労組千葉統括支部、全労済労組関東支部千葉分会の共催により開催しました。

本シンポジウムは、中央労金労組、全労済労組の呼びかけにより2012年度から開始し今回で7回目の開催となりました。シンポジウムは、はじめに中央労金の「正しい金融知識で生活防衛〜銀行カードローンの現状〜」、全労済の「創立60周年の歩み」のDVDが放映され、講演は中央労協講師団講師の高橋均氏から「歴史から学ぶ労働運動と労働者自主福祉運動の理念・課題」をテーマに行われました。その後、千葉県労協の活動が小柳常務理事より紹介され、それぞれの取り組みと課題を共有化し、今後の運動に向け意思合わせをするシンポジウムとなりました。



鈴木会長



中央労協講師団講師
高橋均氏



小柳常務理事

2018年度

労働組合等の会計 税務に係わる研修

2018年12月11日(火) 全労済千葉推進本部会議室において千葉県労協「2018年度労働組合のための税務研修会」を開催しました。



関口税理士

研修会は、労働組合等の役職員の皆さんに参加を頂き、講師には長年巨り指導頂いている税理士の関口邦興氏を招き開催しました。はじめに労働組合に係わる税務全般として「公益法人等に対する税務動向」、「労働組合の会計と監査」、「労働組合に係る税務」について、その後、「社会保障・税番号(マイナンバー)制度の概要について」講義して頂き、質疑応答を通し理解を深めました。また、研修会終了後には個別質問の時間を設け、相談者の方に対し指導を頂く等、有意義な研修会となりました。研修資料の「労働組合等の会計税務に関わる実務マニュアル2018年版(中央労協)」は、参加者出来なかつた方からも申込みがあり、それぞれの今後の活動に資することを期待しています。



「働くことを軸とする安心社会の実現」に向けて

連合千葉第24回地方委員会を開催！

連合千葉は、2018年10月26日（金）にホテルポートプラザちばにおいて、執行部、代議員、特別代議員、傍聴者を合わせ111名の出席のもと、「第24回地方委員会」を開催いたしました。



会場の様子



主催者を代表し挨拶を述べる
連合千葉 小谷 裕会長

「働くことを軸とする安心社会の実現」に向けて、日々の取り組みを推進いたします。その他、日常的に取り組んでいる、非正規・未組織労働者を含めた底上げ・底支え・格差是正、36協定の締結・履行の推進、ディーセントワークの実現、男女平等参画等については、働く者すべてを対象として、街頭宣伝行動等による世論喚起とともに労働者自主福祉運動の推進にも積極的に取り組んでまいります。

今委員会では、議長団に関口代議員（フード連合）を選出し、議事運営を行いました。

議事では、2018年度の経過報告に続き「2019活動方針」「2019年度予算」「第25回参議院議員選挙および第19回統一地方選挙必勝決議」について、活発な議論のもと、すべての議案を満場一致で可決いたしました。また、統一地方選挙必勝決議の採択の後、連合千葉が推薦した候補予定者の必勝セレモニーを行い、全ての推薦候補予定者の必勝に向けた決意を会場のみなさんの総意として確認いたしました。

連合千葉の2019年度の重点活動について

連合千葉第15期の後半年度については、第16回定期大会で確認された運動方針を踏まえた運動の推進に加え、来年迎える連合結成30年を節目に、取り巻く情勢や現状の課題認識を再確認のうえ、連合に求められる「あるべき姿」を洗い出し、連合本部・地方連合会・構成組織・地域協議会の運動領域の検討を行うとともに、人材育成や財政等、持続的かつ次世代に繋ぐ組織運営の検討を行う年度となります。

今年度は12年に1度である統一地方選挙と参議院議員選挙が行われます。連合は「働くことを軸とする安心社会の実現」に向け、すべての働く者・生活者の立場に立った政策の実現に向け取り組んでいます。そのためにも連合の政策を理



第19回統一地方選挙 必勝セレモニー



地方委員会終了後、参加者全員による「ディーセントワーク宣言」

中央ろうきん

カードローン ＜マイプラン＞

カードローンの金利、
本当にそれでいい？

ろうきんイメージモデル
高梨 臨

- 変動金利型 ●無担保 ●保証料込み ●ご融資期間:1年ごとの自動更新
- 返済方式:定額型または残高スライド型
- ご利用限度額(極度額)団体会員の場合10万円~500万円
※所属会員によって異なります。

団体会員の場合

最大引下げ後金利

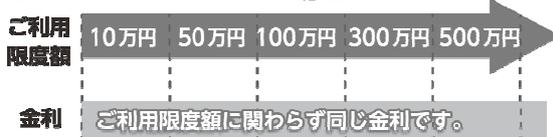
提示金利

年**3.875%** ~ 年**7.075%**

給与振込のご指定など、お取引内容※1によって提示金利より最大年**3.2%**金利引下げ
※1 当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限ります。

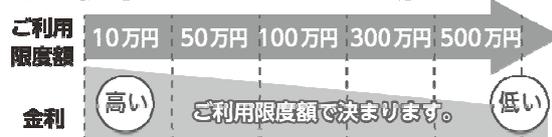
＜マイプラン＞の金利はご利用限度額に関わらず一律です！

●＜マイプラン＞の場合



お取引に応じた金利引下げ制度がありますので、少額の場合でも、おトクにご利用いただけます。

●一般的なカードローンの場合



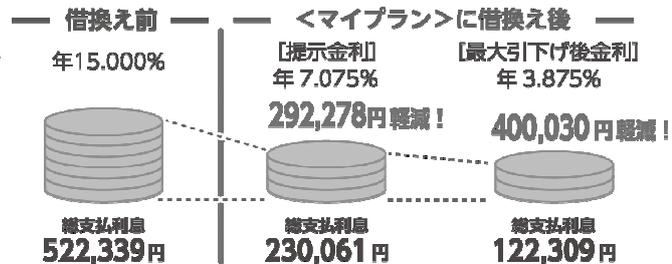
ご利用限度額ごとに金利が設定されており、ご利用限度額が小さい程、金利は高くなる傾向にあります。

＜マイプラン＞に借換えると、支払利息額はこんなに軽減できます！

借換えシミュレーション

●100万円を6年で返済した場合の試算例

※右記計算例は、計算上の金利シミュレーションであり、特定の商品と比較するものではなく、実際の金利、ご返済額とは相違します。※マイプランは変動金利ですが、金利シミュレーションは金利が6年間変動しないことを前提に計算しています。※金利計算は元利均等毎月返済方式で計算しています。※マイプランの実際のご返済額は、ご利用限度額(極度額)または前回定例返済日の最終残高に応じた定例返済額となります。



ろうきんで家計見直し借換キャンペーン 実施期間

2018年10/1日～2019年3/29日

キャンペーンの詳細は、＜中央ろうきん＞営業店までお問い合わせください。

カードローンWeb仮審査受付中!

24時間、いつでも、お気軽に。

中央ろうきん 検索
http://chuo.rokin.com



※返済方式は極度額に応じてご返済額が決定する定額型、または前回定例返済日の最終残高に応じてご返済額が決定する残高スライド型のどちらかをご選択いただけます。※借入条件が同一の場合、残高スライド型の方が定額型に比べて総返済額が増加する場合があります。※金利引下げ項目の詳細は店頭でのご確認ください。※金利引下げを合計して3.2%を超える場合も、上限は3.2%となります。※既にマイプランをご契約いただいている方の金利引下げの適用は、2月末のお取引状況を基準に5月から、また8月末のお取引状況を基準に11月から反映いたします(残高の有無により適用日は異なります)。なお提携マイプラン等で個人金利引下げが適用にならない場合がございます。※金利引下げ制度「はるかげ引下げ」の適用が受けられません。(身体障害者手帳を保有している方が対象となります。極度額は100万円までとなります。個人金利引下げ制度「マイプランバック」の重複適用はできません。)※団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員(最低出資金1,000円が必要となる)が必要となります。※審査の結果、ローン利用のご希望にそえない場合がございます。※ご返済が遅った場合は、金利引下げや新規の借入れが受けられない場合がございます。※ご利用いただける方は、お申込み時の年齢が65歳未満の方、当金庫指定の保証協会の保証を受けられる方です。※事業資金、投資目的としては、ご利用いただけません。※借換えは、団体会員の方のみのお取扱となります。また、お取扱い期間がございます。※当金庫のローンのお借換えには、ご利用いただけません。※店頭へ説明書をご用意しております。※店頭やホームページでご返済額の試算ができます。(極度額または前回定例返済日の最終残高に応じた定例返済額となります。)団体会員とは…中央労働金庫に出資いただいている次の団体をいいます。①労働組合 ②国家公務員・地方公務員等の団体 ③勤労者のための福利共済活動を目的とする団体で一定の条件を満たすもの。なお、対象とならない場合もあります。

毎月第3土曜日は
＜ろうきん＞相談会の日

【開催時間】
10時～17時

※一部未開催の店舗がございます。※店舗によって相談会の開催時間が異なる場合がございます。

お問い合わせ・ご相談は

＜中央ろうきん＞ 千葉県本部 TEL.043-251-5162

2018年12月1日現在

新しくなった!

全労済のマイカー共済

自動車総合共済

団体掛金適用!

所属の団体を通じて
ご加入いただくと、
団体掛金が適用されます。



割引制度と
組み合わせれば
さらにおトク!

カンタン!無料!お見積もり

保険証券(共済契約証書)と
車検証のコピーをご用意のうえ、
所属の団体または全労済まで
お問い合わせください。



無事故が続けば 最大22等級・64%割引!

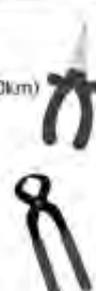
安全運転を続けられた
優良ドライバーを応援
しています。



24時間・365日受付の マイカー共済 ロードサービス!

2019年1月より
サービス拡充

- UP** 自走不能な場合のレッカーけん引または
積載車による搬送距離の拡大(30km→100km)
※現場から最寄りの指定整備工場までは無制限
- 30** 現地にて実施可能な30分以内の
路上クイックサービス
●バッテリーあがり ●パンク ●キー閉じ込み など
- 10** 燃料切れ時のガソリン等お届けサービス
ガソリンまたは軽油を10Lまで無料サービス
(1共済期間1回のみ)
- UP** 脱輪・落輪等引き上げサービス
クレーン等の特殊作業も無料



さまざまな特約・割引でおトク!

例えば...

- UP** 運転者本人・配偶者限定特約 **8%割引!**
- NEW** 衝突被害軽減ブレーキ(AEB)割引 **9%割引!**
- UP** 新車割引(6等級・前契約なし) **割引率拡大!**
など

※新引適用には条件があります。

2019年1月改定!



おすすめプランは

		ご自身の補償		相手方への賠償		
四輪自動車	基本の補償	人身傷害補償 最高 5,000万円 <small>(死亡時各1名につき)</small>	自動車事故損害賠償 左記と別枠で 所定の額をお支払い	対人賠償 無制限 <small>(傷害時1名につき)</small>	対物賠償 無制限 <small>(1車種につき)</small>	対物賠償時修理費用補償 最高 50万円
	お車の補償	車両損害補償 一般補償 <small>(死亡時10万円)</small>	付帯損害賠償補償 お車の事故により発生する さまざまな費用を補償	特約をプラスしてさらに広がる安心! 割引 制度で掛金がおトク!		
二輪車	シンプルタイプ	自動車賠償特約 1,500万円 入院日額6,000円(傷害時1名) 通院日額4,000円(1回につき)	無制限	対人賠償 無制限 <small>(傷害時1名につき)</small>	対物賠償 無制限 <small>(1車種につき)</small>	対物賠償時修理費用補償 最高 50万円

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」をかならずご覧ください。

自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。

お問い合わせ・ご相談は

全労済千葉推進本部 (千葉県勤労者共済生活協同組合)

Tel 043-287-8165 (受付時間: 平日9時~17時 ※祝日を除く)

1218A017



開会式 千葉県協同組合提携推進協議会の小茂田代表よりあいさつ

第29回千葉県協同組合フェスティバル

海と大地とくらしの祭典

11月11日(日曜日) 千葉ポートパーク

11月11日(日曜日)、千葉ポートパーク円形広場において「第29回千葉県協同組合フェスティバル～海と大地とくらしの祭典～」が開催されました。

このフェスティバルは、千葉県内の協同組合の交流を図り、また県民に「協同組合」をアピールすることを目的に88年に初めて開催され、今年で第29回を迎えました。J・A・漁協・森林組合・生協の4協同組合の主催団体および千葉県農林水産部、全労済千葉推進本部、中央労働金庫千葉県本部、千葉県労働者福祉協議会、千葉県ユニセフ協会が出展参加しました。当日は、爽やかな秋晴れのもと、開会前より多くの参加者で賑わい、約1万人の方が来場されました。

農協コーナーでは、県産青果物(サツマイモ、レモン)の販売、焼き芋や県内落花生の販売の他、農産加工品の販売など多彩な企画がおこな



「花鳥風月」の踊り



「磯浜太鼓」の演奏

ザエのつぼ焼き、さんま丸干し焼き、アジさんが焼きなど好評でした。

生協コーナーでは、パルシステム千葉、コープみらい、生活クラブ生協、なのはな生協、全労済千葉推進本部、中央労働金庫千葉県本部、千葉県労働者福祉協議会が実行委員会を組織して準備をすすめて様々な企画をおこない、どのコーナーも大好評でした。

千葉県ユニセフ協会コーナーでは、SDGsについて学ぶ「SDGsパターゴルフゲーム」、ユニセフ資料配布などがおこなわれました。

千葉県農林水産部コーナーでは、新品種落花生の紹介や県産落花生の試食、県産農産物のPRなどがおこなわれました。

れ千葉の農産物をアピールしました。

森林組合のコーナーでは、生椎茸・林産物・炭製品などの販売がおこなわれ恒例の焼き椎茸の試食も好評でした。

漁協コーナーでは、海苔、水産加工品やあさりの味噌汁、サ

会場正面のステージでは、「いすみ鉄道公認 房総半島応援アイドルBOSO娘 ミニライブ」「快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー」キャラクターショーが子供たちの人気を集め、第1回から連続出演の「磯浜太鼓」の他、「手話ダンス みさき」、「ママン・シー ウィンドピヨコ隊」、「YOSAKOI 連 桜舞」、「花鳥風月」がフェスティバルの雰囲気盛り上げました。



千葉県労働者福祉協議会



中央労働金庫千葉県本部



全労済千葉推進本部



中央労福協 第8回 加盟団体 代表者会議開催される!!

中央労福協第8回加盟団体代表者会議が2018年11月21日(水)ホテルラングウッドにおいて2部構成で開催されました。



神津会長

第1部の加盟団体代表者会議では、神津会長から、多発する自然災害への対応、2018年全国福祉強化キャンペーン、結成70周年に向けての取り組みに触れ、特に70周年に向け「連帯・協同を軸に、社会の変化を見据え、次のビジョンを皆でより良いものをつくっていきたい。」との挨拶がされました。議事においては「2018年度活動報告、2018～2019年度の中間総括と課題・補強(案)」、「労福協の理



法政大学大学院連帯社会インスティテュート教授
中村圭介氏

念と2020年ビジョン」をはじめとする「中央労福協結成70周年記念事業(案)」他、全ての議案が満場一致で承認決定され、2019年度の活動がスタートしました。
第2部は結成70周年プレ記念講演として、「労福協への期待〜共助から連帯へ〜」と題して、法政大学大学院連帯社会インスティテュート教授の中村圭介氏より、労福協に対する期待を込めた講演がされました。

新会長に埼玉労福協小林理事長が就任する!!

— 労働者福祉東部ブロック協議会第53回定期総会 —



黒河会長あいさつ



幹事会

2018年12月5日(水) 静岡県静岡市において労働者福祉東部ブロック協議会第53回定期総会が構成団体1都10県の地方労福協参加のもとに開催されました。

黒河会長は6年間の活動で感じたこと、今後に託すことに触れ、「新たな取り組み等に挑戦し今日を迎えているが課題は途上であり緩めてはいけません。お互いの経験を共有化し他者の強みを自身の強みにしていくのがブロックの良さ。これが

求められて頂きたい。」等の挨拶がされました。開催地の静岡県労福協、ご来賓の静岡県、連合関東ブロック、中央労働金庫、全労済関東統括本部から連帯の挨拶を頂き、議事では全ての議案が満場一致で承認されました。役員改選において会長に埼玉労福協の小林理事長、事務局長に東京労福協・大塚専務理事、事務局次長に埼玉労福協・永田専務理事が選出され、新たな体制のもとに新年度の運動がスタートしま

第12期福祉リーダー塾 修了する!!



修了証書の交付

第12期福祉リーダー塾は、10月19日(金)に東京都田町交通ビルで開催された修了式をもって全日程が終了しました。



静岡市社会福祉協議会暮らし・しごと相談支援センター安藤センター長

した。総会後の記念講演では、「生活困窮者支援事業の実態」をテーマ

に、静岡市社会福祉協議会暮らし・しごと相談支援センターの安藤センター長よりご講演を頂きました。また、翌日からの役員研修では、静岡県医療健康産業開発センターをはじめ、富士山遺産センター、富士宮浅間大社、世界遺産韮山反射炉等、静岡県の文化や歴史に触れる研修が行われました。

研修は、6月14日(木)～16日(土)に静岡県三島市にある東レ総合研修センターで開催され、研修内容を通して、受講生による小論文の作成が行われました。修了式では、参加の全受

講生より小論文の発表が行われ、講師陣からの講評等が行われました。受講生それぞれが小論文で取りまとめた内容や思いを限られた時間の中で発表しましたが、労働者自主福祉運動に対する熱い思いが伝わる修了式となりました。最後に黒河会長より受講生に修了証書が交付され第12期リーダー塾は終了しました。

ネットワーキング団体等の活動紹介

千葉県労福協は、「地域創造ネットちば」、「協同労働の協同組合ネットワークちば」、「フードバンクちば」、「消費者行政充実ネットちば」、「貧困問題を考える懇談会」や「ひと・くらしサポートネットちば」をはじめ多くの団体に参加し、市民との協同や幅広いネットワークで社会的課題に取り組んでいます。この間の主な取り組みについて紹介・報告します。

消費者行政充実ネット ちば10周年記念集会

2018年10月20日(土)「ホテルプラザ菜の花」において、「消費者行政充実ネットちば10周年記念集会」が開催されました。

消費者行政充実ネットちばは、2008年9月に消費者・生活者の視点に立った新しい消費者行政の実現と充実・強化を目指して千葉県生協連をはじめ千葉県労福協を含め消費生活関連団体等15団体が参加し設立して以降、県内各地で自治体と共同した「消費者活性化シンポジウム」やアンケート調査・リコールキャンペーン・啓発活動等を行ってきました。「10周年記念集会」は、二部構成で、第一部は「消費者法分野におけるルール形式の在り方等検討ワーキング・グループでの議論」等をテーマに内閣府消費者委員会の高蔵委員長より講演を頂き、ご来賓として千葉県の石渡生活安全・有害鳥獣担当部長、県議会各会派代表者からご挨拶を頂きました。その後、弁護士事務局長から「活動報告と今後に向

けて」の説明がされ、各団体挨拶に移り、千葉県労福協からは鈴木会長が挨拶されました。第二部「懇親会」では、ご来賓として消費者庁の高田政策立案総括審議官、全国消費者行政オウチねっと河村副代表幹事より挨拶がされ、参加者スピーチ等が行われ、ネットちばへのエールが届けられました。

フードバンクちばのPR活動・回収応援を進める!!

千葉県労福協は、「フードバンクちば」の活動紹介を、4月29日の千葉県中央メーデーや、11月11日の千葉県協同組合フェスティバルに参加し実施しています。また、10月21日



協同組合フェスティバル



生協まつり



南房総で回収応援

11月13日に南房総方面、15日は東葛方面で回収を行ってきました。多くの皆さまのご支援ご協力に感謝申し上げますとともに引き続きのご協力をお願いします。

東日本大震災被災者支援・東北復興イベント

「縁Joy・東北」 2018開催される!!

2018年11月17日(土)千葉市きぼーるにおいて、「縁Joy・東北」2018が開催されました。



被災者・支援者を対象とした専門家相談、会津起き上がり小法師絵付け等の体験、宮城県の物産や、会津木綿のあいくーと小物たち・炊き込

みご飯等々や他被災者・支援団体の手作り品等の販売、そして福島県大熊町相馬流れ山踊り保存会による踊り、浪江町川添芸能保存会による神楽、歌や民謡、大熊町の庄司さんによる避難者の体験・講演「會空の歩み」等々のステージ企画等、盛り沢山の内容が行われ、多くの関係者や市民が参加され、活気があり、理解と交流が深まるイベントとなりました。

「ちばユニバーサル農業フェスタ2018」開催される!!

2018年11月17日(土)、四街道市文化センターにおいて8回目となる「ちばユニバーサル農業フェスタ2018」が多くの市民の参加を頂き開催されました。

千葉県内の農地を守ることを目的として、農業者、地域住民、障がい者、高齢者、子どもなど、さまざまな人々が、農業を通じて、出会い、交流し、はたらきあう、あたらしい農業のかたち「ユニバーサル農業」の考えを広め、出会いの場を提供するイベントです。会場では、オータム・コンサート、販売ブース、食品ロスを減らそうプロジェクト、福祉施設紹介・販売フェア「大きなテーブル」、展示・ワークショップ・体験イベント、就農相談、園芸・栽培相談、販路拡大のための商談会、屋外ステージ等々、様々な取り組みが行われました。「ユニバーサル農業」みんなで関わる農業」について発信し、出展団体同士、出展団体と来場者が、情報交換し交流する場となりました。



あけまして
おめでと〜ございます

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

二〇一九年 元旦

あなたと
わかちあう
次の一歩

けこ〜う便えろ。
らうきん

らうきん

らうきん
アドバイザー
高梨 雅

ZENROSAL NEWS



全労済
公式キャラクター
ピットくん

全労済は「保障の生協」。
支えあう安心。
これからも、もっと大きく。

- | | |
|------------|-------------|
| 全労済の住みいる共済 | 火災共済・自然災害共済 |
| こくみん共済 | 総合医療共済 |
| せいいめい共済 | マイカー共済 |
| 自賠償共済 | 団体生命共済 |
| 交通災害共済 | 新セット移行共済 |

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会